



2020年2月18日

報道関係各位

宮代町
株式会社西武ライオンズ

宮代町と株式会社西武ライオンズが 「連携協力に関する基本協定」を本日締結

県内 44 市町目のフレンドリーシティを背番号 44 の興座 海人投手も歓迎！



締結式の様子

(左からレオ、当社社長・居郷、新井町長、ライナ)



宮代町役場職員の皆さんと記念撮影

宮代町（町長：新井 康之）と株式会社西武ライオンズ（埼玉県所沢市、代表取締役社長：居郷 肇）は、2月18日（火）、西武ライオンズの地域コミュニティ活動「L-FRIENDS（エルフレンズ）」※①の活動の一環である「連携協力に関する基本協定」を締結しました。この締結により、宮代町は、同日付けで西武ライオンズのフレンドリーシティになりました。※②

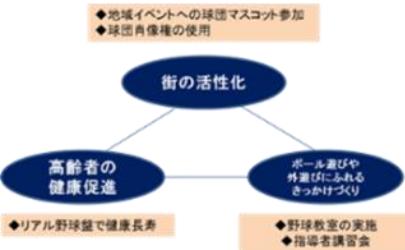
これは、宮代町及び西武ライオンズが持つ資源を有効に活用し、協働して事業に取り組むことを通じて、地域社会の発展や市民福祉の向上などに寄与することを目的に行うもので、西武ライオンズとしては2015年3月に県内の自治体と締結を開始し、本件で44市町目となります。

※①L-FRIENDSとは…地域コミュニティ活動の総称で、地域、ファン、選手、スタッフがひとつの仲間としてつながり、未来に夢をつないでいくということを目的に、「野球振興」「こども支援」「地域活性」、3つの柱を中心に今後も積極的に取り組んでまいります。

※②フレンドリーシティとは…株式会社西武ライオンズと連携協力に関する基本協定を締結している市町です。

【フレンドリーシティの市町と締結により期待できる効果】

2015年:所沢市、飯能市、狭山市、入間市、日高市
2016年:朝霞市、志木市、和光市、新座市、富士見市、ふじみ野市、三芳町、川越市、秩父市、蕨市、戸田市
2017年:東松山市、坂戸市、鶴ヶ島市、川口市、川島町、横瀬町
2018年:久喜市、桶川市、深谷市、鴻巣市、北本市、さいたま市、八潮市、蓮田市、上尾市、熊谷市、白岡市、三郷市、毛呂山町、加須市
2019年:羽生市、神川町、伊奈町、本庄市、皆野町、滑川町
2020年:小鹿野町、**宮代町**



◆宮代町 町長 新井 康之（あらい やすゆき）コメント

本日、西武ライオンズと青少年の健全育成やスポーツ振興に関する連携協力の協定を締結できることを、大変喜ばしく思っております。

西武ライオンズにおかれましては、2015年から県内市町村とスポーツ振興、青少年の健全育成、地域振興を3つの大きな柱として当協定を締結してこられておりまして、当町が44番目ということでございます。埼玉県唯一のNPB球団として、地域に根差した様々な活動を幅広く展開している実績を踏まえまして、当町といたしましても西武ライオンズの持つプロフェショナルとしての技術、知見、ノウハウ等を活用させていただき、特に子どもたちの健全育成、将来への夢や希望につながる事業を連携して進めてまいりたいと考えております。

◆株式会社西武ライオンズ 代表取締役社長 居郷 肇（いごう はじめ）コメント

「スポーツ振興」、「青少年の健全育成」、「地域振興」というフレンドリーシティの3つの大きな柱で宮代町と今後関係性を強めてまいります。

具体的な活動内容といたしましては、ライオンズのOBが宮代町の小学校に訪問して交流を深めたり、野球教室などを予定しています。また、球団マスコットのレオ・ライナ、公式パフォーマー・ブルーレジェンズが幼稚園・保育園などを訪問して一緒に体を動かしたり、高齢者施設で一緒にリアル野球盤を楽しむなど、宮代町全体の活性化にご協力できればと考えております。

また宮代町の小・中学生、園児のみなさんを埼玉西武ライオンズ主催の公式戦にご招待します。ぜひ、たくさんの宮代町のみなさまにライオンズの応援にお越しいただければと思います。

◆44番目のフレンドリーシティにちなみ背番号44の奥座 海人投手のコメント

宮代町が僕の背番号と同じ44番目のフレンドリーシティになると聞いて縁を感じます。

今回の締結を機に、僕のことを覚えていただけたらうれしいです。

宮代町の皆さんに、一軍で活躍できる姿を早く見せることができるよう頑張ります。ぜひメットライアドームに足を運んでいただき、応援をよろしくお願いします。

◆フレンドリーシティの活動内容

具体的な協働事業の項目として「スポーツ振興に関すること」「青少年の健全育成に関すること」「地域振興に関するここと」の3つを掲げています。

「スポーツ振興に関するここと」では、体を動かすことの楽しさや、スポーツの魅力を1人でも多くの方に実感していただくことを目的に、学校における授業支援や、野球型スポーツイベントを実施してまいります。

「青少年の健全育成に関するここと」では、小学校・中学校における招待券の配布や、幼稚園や保育園における球団マスコットと園児の皆さまとの交流を行います。「地域振興に関するここと」では、市の施策や広報などにおけるライオンズの商標・肖像の活用や、各催しへの球団マスコット及び公式パフォーマー・ブルーレジェンズの派遣、メットライフドームで行われるフレンドリーシティ感謝デーでのPR出展を予定しております。

【お客様のお問合せ先】

埼玉西武ライオンズインフォメーションセンター TEL. (0570) 01-1950 (平日 10時～18時)